

家電店様へ「HU6250へのテレビ壁掛施工ご相談マニュアル」(1)

この家具は薄型テレビを壁掛けできる仕様となっています。お客様ご希望の薄型テレビの機種が設置できるかどうか、お客様にアドバイスをお願いします。

◆テレビ壁掛け設置施工の手順

1. 取付板(KH6250UB)の中央部に壁掛け金具壁側(市販品)を取り付けます。(右図②+③)
※テレビの重量に対応できるネジと本数を選定してください。
(ネジの長さや太さは、壁掛け金具のメーカー様推奨の指示書や、施工業者様とご相談ください。)
2. テレビの設置希望の高さを決め、取付板(KH6250UB)と家具本体(HU6250)を取付板に付属しているボルト4本で固定します。(右図①+②③)
その際、テレビを取り付けたい高さで取付板を上下調整(6段)することができます。
3. テレビ側に壁掛け金具テレビ側(市販品)を取り付けます。(右図④+⑤)
4. 壁側用とテレビ側用の壁掛け金具を合体し、組付けを行います。(右図①②③+④⑤)
※テレビの壁掛け金具はメーカーによって上記と異なる場合もありますので、ご注意ください。

◆テレビのサイズや重量を確認して、テレビを決めてください。

- ・取付板(KH6250UB)は24ミリ厚のラワン合板です。取付板と家具本体の組付けの耐荷重は、55kgです。
- ・従って、**テレビ本体と壁掛け金具(市販品)との合計最大重量は、55kgまでです。**
(目安として46インチまでの重量を基準にしています。)
- ・ただし、可変型の金具は、垂直方向に過度な加重がかかり、家具が破損したり、テレビが落下する恐れがありますので、**壁掛け金具は『垂直取付型』をご使用ください。**
『角度可変型』の壁掛け金具しかない場合は、角度を垂直にしてご使用ください。
- ・テレビ設置の開口部の寸法は、幅1354mm×高さ880mmですが(別紙家具詳細図参照)、施工するためには、どのサイズまで設置可能かを、よく確認してください。
- 【壁掛け金具(市販品)の壁側とテレビ側を引っ掛ける際に、金具連結部を真横から目視できませんので、設置できないケースもございますのでご注意ください。場合によっては、テレビのサイズを小さくして、施工の為のスペースを確保してください。】

◆配線孔の位置の確認をお願いします。

- ・別紙・家具詳細図をご覧ください。本体家具の裏板には、テレビからのコード類を、家具の後へ抜く為の配線孔があいております。施工時に、市販の壁掛け金具で穴をふさいでしまい、本体家具裏側への配線に支障をきたしたりする事はないかどうかご確認ください。

◆取り付け・取り外しの多いビデオカメラなどの配線ができる空間の確認をお願いします。

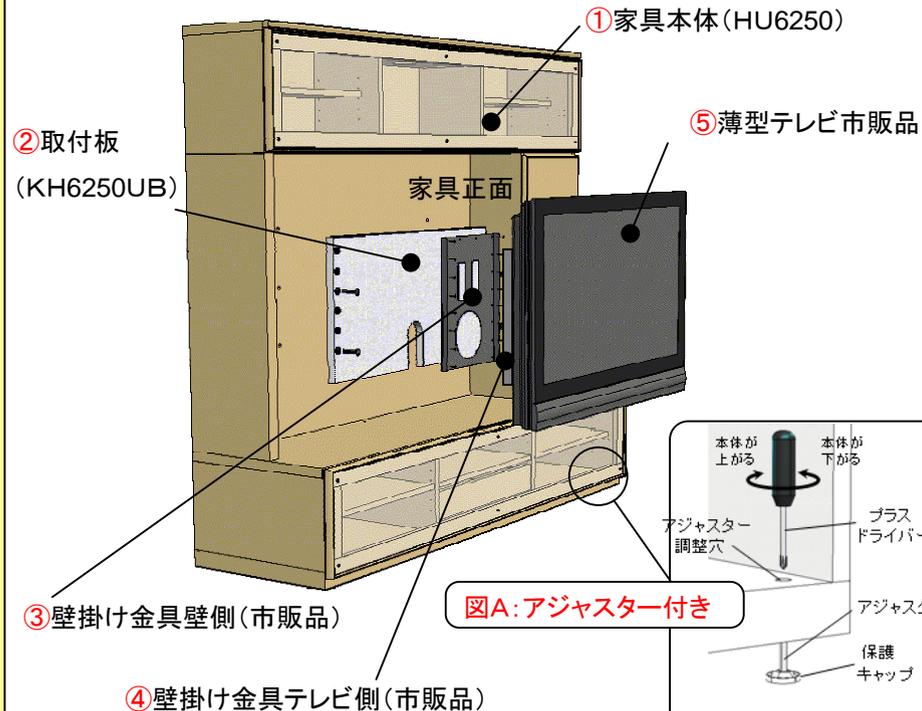
テレビ壁掛け・機器接続について家具の便利機能をご説明します。

《キャスター及びアジャスター付き》

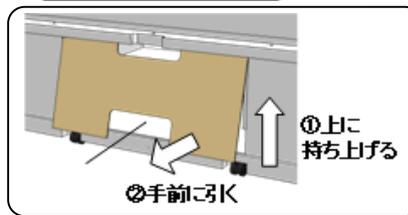
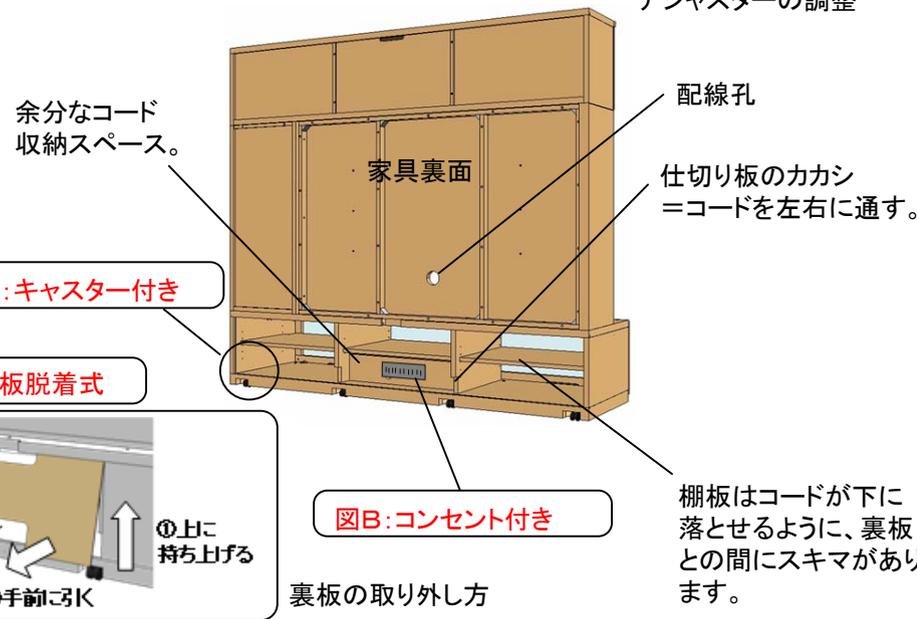
- ・配線作業時に家具の裏側で作業し、配線完了後に家具を定位置に設置出来る様に、この家具はキャスターとアジャスター付の仕様になっております。(右の図A)
- ※ **家具をキャスターで移動する場合は、必ずアジャスターを上へあげ、床をすらない様にしてください。**
- ※ **また、家具を定位置に設置した後は、必ずアジャスターを下へ下げて床に踏ん張ってください。**

《コンセント付・裏板取り外し・コードたまり》

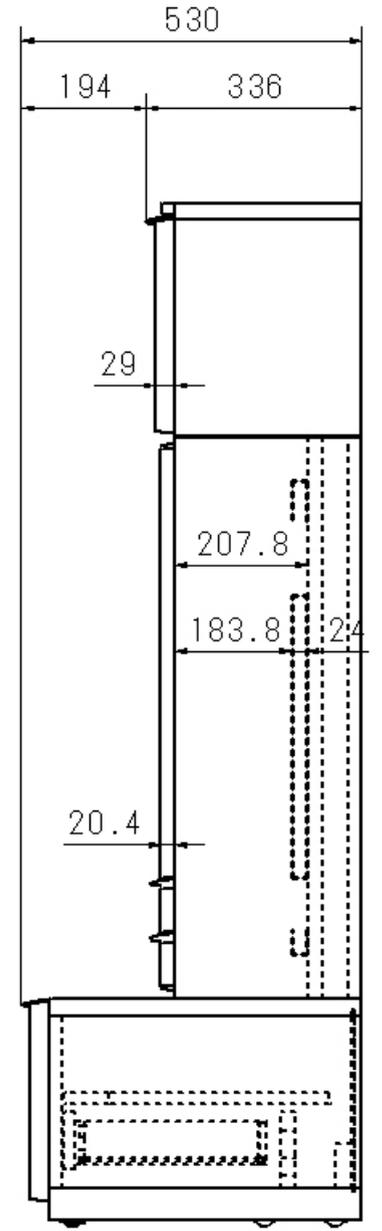
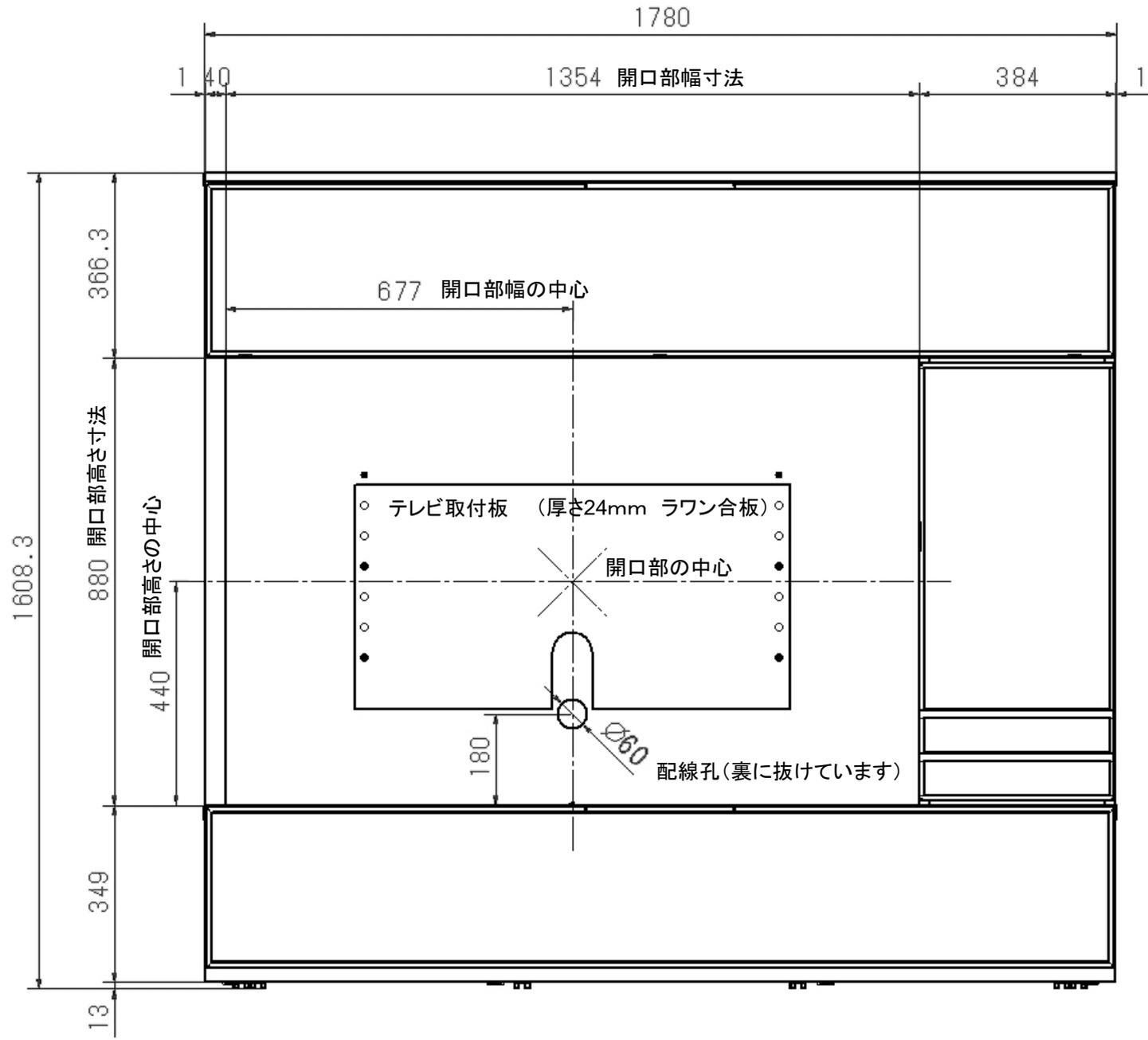
- ・機器収納部に5口アース付コンセントが付いています。(右の図B)
- ・配線時には機器収納部の裏板を取り外し、裏側より配線作業が行えます。(右の図C)
- ・また、通線用の孔加工やカキトリ加工、余分なコード収納スペースの設定など右図を参考にしてください。



アジャスターの調整



裏板の取り外し方



テレビの壁掛け金具の取り付け位置によって、
テレビ取付板の高さを6段階で調節できます。

